

5

2020
May



ののやま矯正歯科医院

〒739-0024 東広島市西条町御園宇5484番6
フリーダイヤル 0120-17-8790
TEL 082-420-8790 FAX 082-420-8741
http://www.nonoyama-clinic.jp/

早期治療と本格矯正

診療案内

早期治療

早期治療終了時期は12歳臼歯の萌出が目安。低年齢でスタートするほど、長期間の治療となります。早期治療をされているご家族が思う疑問の一つとして、「歯並びにガタガタがあっても放置する場合がある」ということでしょうか。特に、経過観察中の方で、スプリントなどの調節ばかりしている時は、歯並び自体は何も良くなっていないように感じられることもあるでしょう。しかし、それには理由があります。早期治療では、この時期にしか出来ない顎のアンバランスを改善したり、大きさの問題を解決していきます。そして、永久歯に生え替わり、成長が落ち着いたら、本格治療としてマルチブラケット装置などを用いて歯並びの問題を解決していきます。

本格矯正

本格矯正の期間は、歯を動かす前に土台となる顎関節の治療が入ることがあります。それが半年～1年程度、その後、歯の表面に「ブラケット」という四角い装置を接着剤でつけ、そのブラケットにワイヤーを通し、歯を動かしていきます。歯を動かす治療が1年半～2年程度、装置を外してから歯並び維持のための検診が必要です。

個人差があるので早めの治療開始が良いケースもありますが、いずれにしても本人の協力が必要です。本人の治療意思と“いつまでにキレイな歯並びにしておきたいか”が治療開始の目安にもなります。

5月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

6月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

7月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	



平日:午前 10:00～12:30 午後 14:00～19:00

土日祝:午前10:00～13:00 午後14:00～19:00

赤字は休診日です。(水曜は定休日)

水色は午前休診です。

早期治療 (1期治療)		本格矯正 (2期治療)	
メリット	デメリット	メリット	デメリット
費用が本格矯正より安い。成長期を利用して顎の骨の大きさの改善が可能＝本格矯正が非抜歯でできる可能性が高くなる。取外式の装置が主で見た目が気にならない。低年齢のうち痛みが少ない。	治療期間が長い。骨の成長を利用するため限界もあり大きな問題を小さくすることが目的となり、完璧なゴールは困難。治療後の成長により問題再発のケースもある。	取外しが出来ない分、治療効果が早く、治療期間が予測しやすい。良好な噛み合わせを構築できる。治療方針によっては保険適応される。	治療費が高額。装置の煩わしさや見た目。抜歯や外科手術の併用の可能性。痛み。虫歯のリスク。

次回の予約は

月 日 () 時 分

診療内容は

5～15～30～60～90～120 分程度です。

保険診療の方は毎月保険証の提示をお願いします。
装置は毎回お持ち下さい。

★支払方法は 現金・振込・キャッシュカードによるデビットカード払い・クレジットカード払いがございます。

★住所、電話番号、職場、学校、クラブ活動等 治療中に変更があった方はお知らせ下さい。

★歯並びでお悩みのご友人に当院を紹介して下さった方には、粗品を進呈いたします。

★予約日時連絡のメール登録は info-noc@xqg.biglobe.ne.jp 又はこちらのフォームから患者氏名を送信して下さい→

